

# 令和7年 北原区区民総会

令和7年3月23日 午後2時  
北原公民館 2階大会議室

## 次 第

- 1 開会
- 2 区長挨拶
- 3 議長及び議事録署名人の選出
- 4 議長着任挨拶
- 5 議事
  - (1) 第1号議案 令和6年度 事業報告(案)  
令和6年度 決算・監査報告(案)
  - (2) 第2号議案 令和7年度 事業計画(案)  
令和7年度 予算(案)
  - (3) 第3号議案 防災貯水施設の新設(案)
  - (4) 第4号議案 役員改選(案)
  - (5) 第5号議案 その他
- 6 議長降任
- 7 旧役員退任挨拶
- 8 新役員紹介・挨拶
- 9 閉会

# 令和7年 北原区区民総会

## 第1号議案：令和6年度北原区事業報告（案）

令和6年3月24日の区民総会以後、各組の代表である32人の評議委員と協議のうえ北原区及び、川中島地区住民自治協議会の一員として業務を執行してまいりました。

評議委員会においても、長野市のガイドラインに沿い、時間・出席者の適正化を図り、12回開催しました。

北原区の世帯数は区の集計で令和6年9月1日現在、上組98(95)、第1組125(119)、第2組214(210)、第3南組177(171)、第3北組175(173)、第4組75(75)、第5組183(181)、荒屋穂刈組163(162)、合計1210(1186)世帯〔内42(34)事業所〕であります。又人口は市の集計で令和7年2月1日現在、2,904人(男1,398人 女1,506人)です。 ※区の集計の( )内は昨年度

以下、令和6年度の事業実施状況について概要を報告いたします。

### 1 防災活動関係

北原区では区民の安心・安全のため、地震及び火災などの災害から区民を守る自主防災活動を、最重点事項と位置づけ、継続的に取り組んでいます。

令和6年元旦の地震で甚大な被害を受けた能登半島に、9月に奥能登豪雨が重なり甚大な被害が発生しました。近年頻繁に発生する自然災害の脅威が、繰り返し国民生活を混乱に陥れております。

この状況下、災害に備える地域の活動や絆を確認する場として、自主防災訓練をはじめとして春、冬2回の防火訓練を実施いたしました。また、9月21日(土)に昭和小学校で行われた第3回川中島町防災訓練への参加を呼びかけ、延命会を中心とする区民の方々にご参加をいただきました。

また例年通り、防災体制図や防災マップを作成、さらに「災害時住民支え合いマップ」(以下支え合いマップ)の作成も、組長及び班長のご協力を得て、更新、充実化を図りました。

#### (1) 自主防災活動

10月6日(日)、組長、評議委員の他、班長にもご参加いただき、自主防災訓練を実施しました。赤十字奉仕団の皆さんによる炊き出し訓練、各組参加者による避難訓練、情報伝達訓練、避難所開設訓練、及び、篠ノ井消防署更北分署の指導による通報訓練、消火訓練、AEDを使った心肺蘇生訓練を行い、災害時への対応を確認しました。

6月16日（日）、12月1日（日）には、公民館利用者の方々にもご参加をいただき、北原公民館大掃除・消防訓練（前期及び後期）を実施しました。あわせて、消火器の設置場所・状況の確認も実施しました。荒穂公民館においても、同様に訓練を実施しました。

さらに、災害時や緊急時の対応においてベースとなる防災体制図（自主防災組織図、防災情報連絡網）及び、各種防火機器と AED の位置をマップ化した防災マップの更新、整備を行いました。

## (2) 「支え合いマップ」の作成について

災害時に、近隣の住民が協力して要支援者の避難を支援することで「住民全員の安全を確保する」ことを目的に令和3年度からスタートした支え合いマップづくりが4年目を迎えました。今年度は、これまでの「班長を中心とした活動」を継続しつつ、要支援者の正確な実態把握と班内での情報共有の促進を目的に、アンケートの改善やゴミゼロ活動を活用した支え合いマップ作成会の導入等を行い、支え合いマップの修正、更新を実施しました。

この結果、世帯数ベースでの調査率は昨年度の74%から67%に減少したものの、支え合いマップ作成会の実施率は10%から18%へと増加しました。支え合いマップづくりにはいろいろな方法がありますが、年に一度近隣で顔をあわせて情報を共有し、話し合いを持つことは、近隣のコミュニケーション力が高まり、高齢化が進む中で防災の他、防犯にも有効なことと思います。今後も、参加世帯数の増加を図るとともに、継続的に、内容の更新・充実を目指したいと考えます。

## (3) 火災予防の注意喚起

年末特別警戒防犯月間の12月には、各組の防犯指導員（組長）が中心となって、年末特別警戒を実施、巡回していただきました。また、川中島消防団北原班と区四役、防犯指導員により12月28日（土）、29日（日）の2日間、区内の特別警戒を行い、その結果を川中島地区防犯協会へ報告しました。

## (4) 防災に関するハーモニー桃の郷との連携強化

北原区は、長野市の福祉避難所として災害時に避難先となるハーモニー桃の郷と「災害に係る協力応援協定」を締結しており、北原区からも避難援助を行うこととなっています。そこで、相互の連携強化及び防災訓練に関する相互啓発を目的に、ハーモニー桃の郷の自衛消防訓練の見学を行うとともに、ハーモニー桃の郷の担当者を北原区の自主防災訓練にお招きし、見学していただきました。

## 2 環境美化関係

### (1) リサイクルハウス運営状況

本年度も区民皆様のご協力によりまして、リサイクルハウスの運営がほぼ順調に行われました。本年度（令和6年2月～令和7年1月）の積込は26回実施し、資

源回収量は前年比 3.8%減の約 112 トン、区の収益は同様に 3.8%減の約 67.5 万円になりました。リサイクルハウスの資源回収収入は、年々減少傾向にあり、10 年前に比べ 37%の減少となっています。リサイクルハウスへの持込促進に関する区内回覧と各ゴミ集積所への掲示を実施しました。

10 月に昭和小学校での資源回収（14 日分）に協力いたしました。

積込に当たっては区民の皆様のご協力を得るとともに、区役員・評議員が隔日輪番で見回り・整頓作業を実施しています。

## (2) ゴミ集積所の増設、修理

本年度も、ゴミ集積所の増設は有りません。

ゴミ集積所の修理については、昨年度は多くの修繕工事が発生しましたが、今年度は 1 件の修繕工事に留まりました。対象工事には、長野市から約半額の補助金を受領しています。

・第 5 組不燃 9 番鍵セット交換（17,028 円）

集積所内外の清掃、予備鍵の保管は各組の責任で対応しています。

## (3) ゴミゼロ運動と春・秋の清掃活動

本年度も春と秋のゴミゼロ運動を実施しました。組毎に道路沿い、公園や神社境内等の掃除活動をしていただきました。

・春のごみゼロ運動 … 607 名参加、可燃 61 ㌔、不燃 28 ㌔、枝葉 96 袋

・秋のごみゼロ運動 … 624 名参加、可燃 33 ㌔、不燃 22 ㌔、枝葉 117 袋

## (4) 不法投棄等防止用啓発看板の配布等について

昨年度は不法投棄看板の配布についての設置希望はありませんでしたが、今年度は、4 件 9,860 円の申し込みがあり、希望者に配布いたしました。また、犬猫の糞の始末についての苦情が多いことから、注意喚起の区内回覧を 2 回実施しました。

## (5) その他

リサイクルハウスおよび各集積所への資源やゴミ出しルールの徹底がまだ完全とは言いきれない状況です。掲示や回覧文書などでゴミ出しルールの徹底を図っていますが、今年度も一部ゴミ集積所においてルール違反から業者による回収が拒否されるケースがありました。リサイクルハウスでも紙資源物以外の持込があり、段ボール等結束しない状態での持ち込みも多く見受けられます。地域外からの持込もあるかとは思いますが、更なるモラル向上が必要です。

## 3 関係団体への協力・助成

本年度は、昨年度活動実績を勘案して立案した予算に基づき、公民館、育成会、延命会、文化財保護団体等区内 15 団体の活動が円滑に実施できるよう 117.5 万円の助成と協力を行いました。

今年は常会対抗球技大会や、町ソフトボール大会を始め、北原敬老会、夏祭りや、

子供触れ合い体験教室も行われました。

北原神楽保存会は、例年のように5月3日(金)、「長野市獅子舞フェスティバル」に参加しました。また北原神社秋祭り、新年会でも素晴らしい舞を披露してくださいました。

#### 4 健康増進活動、福祉活動

なかよし体操クラブでは、体操を週1回火曜日開催として、継続的に実施しています。体を動かすことが少ない現代、運動不足を解消するにはこのような会に参加することが重要だと思います。少しでも多くの皆様にご参加いただき、笑顔のひとときをお過ごしいただければと思います。

また、北原にある3つの公民館の、敷地内を禁煙にしました。愛煙家の皆様にはご迷惑をおかけしますが、受動喫煙の防止は時代の流れでもあります。ご協力をお願いします。

また、コロナ禍では中止していたお茶のみサロンも、福祉推進員が中心になり、高齢者を主な対象に、一緒に話し合い、健康講座、歌唱など様々な工夫がなされて復活ははじめました。

#### 5 北原芸術展の開催

第3回目となる北原芸術展は、11月1日(金)～2日(土)に行われました。今年は作品を出展される方や、開催に携わってくれる方の一般公募も行いました。ご協力いただいた方々の作品は、素晴らしく、是非皆様方にご覧いただきたい力作ばかりでした。昭和小学校の児童の方や有志の方から菊の出展もありました。

北原区在住の方の芸術作品を間近に鑑賞し、刺激を受ける機会は貴重なものであると考えます。

芸術展の開催に合わせて、大仏殿の前扉の開放もしました。普段閉じている延命大仏他、幾体もの仏像を陽の光と大仏殿に通る風の中で拝んでいただくこともできました。

#### 6 学童通学路安全パトロール

通学時(特に下校時を対象)の児童(主に小学校1年生)の安全・安心を地域全体で確保することを目的に、安全パトロール活動を実施しています。延命会の方々はじめ、ボランティアで参加して下さっている皆さんが、雨の日も雪の日も一緒になって地域の子供の下校を見守ってくださいました。昨今、通り魔や変質者による事件が社会的な問題となっており、今後、通学路の安全確保がますます重要になってきています。おかげさまで、北原区ではこの1年、問題なく過ごしており、安全パトロールの成果だと感じます。安全パトロールのタスキを付けて子供たちと一

緒に歩くことで、犯罪の抑止や予防につながっています。

なお、今年度は2名の方に新たにメンバーに加わっていただきましたが、高齢化等によってメンバー数は全体として減少傾向にあり、メンバーの継続的な確保が課題となっています。今後も広報活動等を通して、参加対象者の拡大や掘り起こしを行っていきますが、月1~2回、児童の下校時間から1時間程度の活動ですので、是非とも皆様のご参加をお願いします。

## 7 川中島フェスティバル

第3回目となる「川中島フェスティバル」は、川中島町内の交流促進を目的に、10月20日（日）に実施されました。

川中島支所・川中島町公民館の駐車場、多目的ホールを利用して、戸外では商工会の出店や公民館長のバナナの叩き売り、動物との触れ合い。多目的ホールでは、歌・楽曲、ダンス、川中島音頭などが披露され、多くの住民の皆さまが楽しられました。今年は芸能人の「もう中学生」や川中島中学校吹奏楽部の出演で、大盛況のうちに幕を閉じました。

北原区は、協力金をはじめとして、係活動など様々な協力をしました。また当日は、大勢の人が参加をして楽しむことができました。

## 8 区内土木工事、カーブミラー設置、交通規制要望

各種要望は、各組長経由で要望を提出いただき、全部で18箇所、市へ要望書の提出を行いました。10月24日（木）に土木工事の現地調査を行い、要望箇所の説明・確認をしました。1月16日（木）に回答があり、これまで要望したうち12箇所は実現する方向です。カーブミラー要望については、現状維持となっています。

また、昨年許可が出た箇所の道路の安全塗装や、昭和小学校東門から北への堰のフェンスの新設、川中島中学校から支所への通学路の拡幅、北原の信号（川中島西友店）付近の県道の拡幅などの工事をしていただきました。

交通規制要望については、南長野警察署へ4箇所の要望を提出しましたが、安全性、使用頻度、道路規制の関係から4カ所とも見送りになりました。

## 9 情報発信

今年も毎月、「北原区」を回覧しました。ここには、現在北原区で行われていることをはじめとして、昭和の頃の北原、北原が自慢できることなどを紹介してきました。今年は、昔の北原のことが分かって良かったなどの反響をいただきました。

また、北原区のホームページをリニューアルし、北原の名所旧跡のコーナーを増やしました。さらに、北原区の総会資料（議案書）を、平成27年のものは資料が見つからなかったために除きますが、それ以外は、平成24年から昨年（令和6年）

までのものを掲載しました。

これらのことを通して、北原区の情報発信しようと心がけてきました。

#### 10 二階大会議室へのエアコン設置

近年の地球温暖化の影響で夏は猛暑が続き、夏場の公民館を利用する活動に不便を感じるようになったために、二階大会議室に大型のエアコンを新設しました。

それに伴い、一階和室のエアコンにつきましても、無料で使用できるようにし、一階多目的室とあわせて、区民の皆様が利用する部屋には、全てエアコンが完備されました。

# 財 産 目 録 (案)

(令和7年2月28日現在)

(令和6年3月1日から令和7年2月28日まで)

(単位：円)

区 分			金 額	備 考
<b>資 産 の 部</b>				
<b>I 流動資産</b>				
1 現金			0	一 般 会 計
2 普通預金	JAグリーン中津支所	No.6078060	1,156,586	"
	JAグリーン中津支所	No.0009214	82,794	(防犯灯専用口座) "
	JAグリーン中津支所	No.6075410	1,055,489	リサイクルハウス特別会計
	JAグリーン中津支所	No.6077471	1,269,326	繰出金特別会計 (満期日↓)
3 定期預金	JAグリーン中津支所	No.21487435	7,025,394	R7.7.28 "
	JAグリーン中津支所	No.35567422	1,300,092	R7.6.2 "
	八十二銀行今井支店	No.3000081332	8,760,057	R7.8.14 "
	長野銀行川中島支店	No.8320310	0	令和6年6月解約
	長野信金川中島支店	No.0649854	9,078,341	R7.8.19 "
<b>流 動 資 産 計</b>			<b>29,728,079</b>	
<b>II 固定資産</b>				
<b>1 建 物</b>				
<b>(1) 北原公民館</b>				
長野市川中島町今井字豊田1635番地 家屋番号1635番-1		残 存 価 格	15,570,079	平成8年12月竣工
鉄骨造2階建 延床面積 363.15㎡		取 得 価 格	65,627,298	耐用年数 34年
物置1棟 延床面積 33.12㎡		減 価 償 却 累 計 額	46,513,345	年償却額 1,771,937
<b>(2) 荒屋穂刈公民館</b>				
長野市川中島町今井字穂刈1055番地1 家屋番号1055番-1		残 存 価 格	1	平成8年1月竣工
木造2階建 延床面積 126.70㎡		取 得 価 格	21,949,710	耐用年数 22年
		減 価 償 却 累 計 額	21,949,709	年償却額 908,717
<b>(3) 北原第四公民館</b>				
長野市川中島町今井字稻荷1434番地 家屋番号1434番		残 存 価 格	1	平成9年1月竣工
木造平屋建 延床面積 28.51㎡		取 得 価 格	10,244,000	耐用年数 22年
		減 価 償 却 累 計 額	10,243,999	年償却額 424,101
<b>(4) リサイクルハウス</b>				
長野市川中島町今井字薬師堂1732番地		残 存 価 格	1	平成14年6月竣工
鉄骨ハウス 延床面積 33㎡		取 得 価 格	2,415,000	耐用年数 17年
		減 価 償 却 累 計 額	2,414,999	年償却額 126,063
<b>(5) 北原公民館戸外トイレ(公民館北側に増設)</b>				
長野市川中島町今井字豊田1635番地 家屋番号1635番-1		残 存 価 格	285,504	平成18年4月竣工
木造平屋建 延床面積 2.82㎡		取 得 価 格	1,316,595	耐用年数 22年
		減 価 償 却 累 計 額	976,584	年償却額 54,507
<b>(6) 神楽保管庫</b>				
長野市川中島町今井字豊田1649-1番地 家屋番号1635番-1		残 存 価 格	491,767	平成18年9月竣工
木造平屋建 延床面積 14.03㎡		取 得 価 格	1,785,000	耐用年数 22年
		減 価 償 却 累 計 額	1,145,435	年償却額 73,899
<b>固 定 資 産 計</b>			<b>16,347,353</b>	
<b>資 産 合 計 A</b>			<b>46,075,432</b>	
<b>負 債 の 部</b>				
<b>負 債 合 計 B</b>			<b>0</b>	
<b>差 引 正 味 財 産 (A-B)</b>			<b>46,075,432</b>	

(注)減価償却累計額は、定額法による取得時からの償却累計額で、積み立てではない

## 令和6年度 北原区会計収入支出決算書(案)

(令和6年3月1日から令和7年2月28日まで)

前年度繰越金	1,594,807 円	支出決算額	11,082,166 円
収入決算額	10,726,739 円	次年度繰越金	1,239,380 円
収入合計	12,321,546 円	支出合計	12,321,546 円

※収入決算額とは収入合計から前年度繰越金を差し引いた金額

(収入)

(単位 円)

科 目		予 算 額	決 算 額	過不足(△) (決算-予算)	備 考
項	目				
区 費	区 費	5,600,000	5,632,000	32,000	前期 3000円×776戸=2,328,000円 1,500円×382戸=573,000円 後期 2,500円×775戸=1,937,500円 1,500円×346戸=519,000円 1,000円×35戸=35,000円 事業所 前後期計 240,000円 (減免、前期一括納入があるため金額×戸数は一致しない)
		入区費	210,000	155,000	55,000
繰入金	繰入金	3,500,000	3,811,270	311,270	長野銀行定期解約3,011,270円 リサイクルハウス特別 会計より800,000円(内15万円配分金)
交付金	住民自治協 交付金	109,120	100,770	8,350	行政事務連絡費(住自協)100,770円
雑収入	雑収入	300,000	1,027,699	727,699	防犯灯整備事業補助金(長野市)35,750円 エアコン設置補助金(長野市)854,000円 防犯灯整備事業補助金(長野市)111,400円 電柱等土地使用料NTT)3000円 評議委員会暑気払い22,000円(11名×2,000円) 貯金利息①687円 ②92円 3/8宝資源支払通帳間違え 任意弁償770円(料金分)
繰越金	繰越金	1,594,807	1,594,807	0	
収入合計		11,313,927	12,321,546	1,007,619	

(支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	過不足(△) (決算-予算)	備 考
項	目				
諸団体活動 助成金	諸団体活動 助成金	760,000	830,000	70,000	延命会 220,000円 神楽保存会 190,000円 五月会 50,000円 赤十字奉仕団 20,000円 育成会 290,000円 福祉推進員会 40,000円 ふれあい菊花展実行委員会 20,000円
公民館活動費	公民館 活動費	415,000	415,000	0	公民館活動費 上期215000 下期200000
公民館 維持管理費	光熱水費	420,000	480,351	60,351	電気、上下水道、ガス、灯油
	公民館 維持費	500,000	561,718	61,718	北原公民館維持管理者 北信ポンプ点検等 荒穂公民館地代 北原公民館2Fプラインド工事
	公民館 管理費	180,000	180,000	0	
	小 計	1,100,000	1,222,069	122,069	
衛 生 費	環境美化 推進費	200,000	200,000	0	区環境美化推進活動費 上期 130,000円、下期 70,000円
	環境整備費	5,000	5,000	0	北原遊園地清掃助成金(第2組)
	小 計	205,000	205,000	0	
文化財補助費	今井神社 氏子分担費	250,000	234,000	△16,000	氏子分担金 425,000円(定額) お礼頒布代等 191,000円(変動)
	北原神社諸費	292,000	292,000	0	春秋祭典費等運営費 230,000円 奉賛会助成金 60,000円 地代 2,000円
	一般祭典費	135,000	135,000	0	平和供養塔保存会助成金55,000円 延命大仏殿法要助成金80,000円
	切勝寺営繕 負担金	10,000	10,000	0	
	小 計	687,000	671,000	△16,000	
	消防費	春秋火災 予防費	80,000	80,000	0
	年末警戒 出初式費	60,000	60,000	0	年末警戒費、出初式費
	消防器材 維持管理費	80,000	80,000	0	北原、荒穂公民館消防器具点検、検査
	ポンプ 操法大会	0	0	0	5年に一度(令和5年度出場)
	小 計	220,000	220,000	0	

自主防災費	自主防災訓練費	380,000	79,176	△300,824	自主防災訓練(無洗米、ガス等) 防災連絡網・系統図印刷費 カセットガス発電機、AED設置
地域振興費	交通安全協会協力費	347,400	355,800	8,400	交通安全協会費(300円×1,186人)
	今井駐輪場対策委員会負担金	5,000	5,000	0	前年と同額
	川中島フェスティバル	30,000	30,000	0	川中島フェスティバル協力金
	地域振興費	120,000	111,315	△8,685	荒穂組公民館清掃時お茶代9,632円 北原公民館維持管理者・写真用光沢紙400枚 北原秋例大祭煙火大会費100000円
	安全パトロール	50,000	50,000	0	安全パトロール助成金 30000円 交通安全シール印刷 1,650円
	小計	552,400	552,115	△285	
外灯・防犯灯費	外灯電気料	400,000	386,506	△13,494	防犯灯及びリサイクルハウス等の電気代
	外灯整備費	400,000	0	△400,000	
	小計	800,000	386,506	△413,494	
総務費	会議費	350,000	293,818	△56,182	評議委員会お茶代他 会計監査弁当代
	慶弔費	80,000	106,000	26,000	関係諸団体行事等の祝儀他
	事務費	450,000	405,673	△44,327	総会資料・区費原簿作成費 印刷機等消耗品 事務処理費用他 各組クリアボックス等
	その他諸費	300,000	250,813	△49,187	住民自治活動保険料 公民館等火災共済保険料 民生委員研修費補助
	役員報償費	280,000	280,000	0	区長 100,000円 副区長他 60,000円×3名
	小計	1,460,000	1,336,304	△123,696	
行政事務連絡費	行政事務連絡費	200,000	349,996	149,996	区長事務連絡費200,000円 組配分金149,996円
特別事業費	名義変更登録費用	0	0	0	
	通学路対策費	50,000	0	△50,000	
	北原公民館調度費	3,600,000	4,660,000	1,060,000	北原公民館エアコン設置工事3,000,000円 物置屋根改修工事1,660,000円
	小計	3,650,000	4,660,000	1,010,000	
繰出金	繰出金	210,000	155,000	△55,000	入区費相当額を基本財産整備積立金へ LED貯蓄緑り出し金見合わせ(一般会計の余裕なし)
予備費	予備費	674,527	0	△674,527	
支出合計		11,313,927	11,082,166	△231,761	

## 繰出金特別会計(基本財産整備積立金)収支決算書(案)

(令和6年3月1日から令和7年2月28日まで)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	30,288,084	一般会計への繰出	3,011,270
一般会計より繰入 (入区費、LED貯蓄併せて)	155,000		
[預金利息]			
普通預金	510		
JAグリーン No.21487435	119		
JAグリーン No.35567422	23		
八十二銀行 No.3000081332	149		
長野銀行 No.8320310	440 (R6/6/7解約)		
長野信金 No.0649854	155		
		次年度繰越金	27,433,210
<b>合計</b>	<b>30,444,480</b>	<b>合計</b>	<b>30,444,480</b>

1. 設置の目的  
積立金は、区の基本財産であり、不測の事態に備える。
2. 積立金の使用について
  - (1) 一般会計から支出できない特別事業が生じた場合。
  - (2) 施設、設備、備品等で一般会計で賄えない臨時的支出が生じた場合。
  - (3) その他、特に必要と認めた事業が生じた場合。
3. 決裁権限について  
使用する場合は北原区評議委員会の承認を得るものとする。(総会の議決とみなす)

## リサイクルハウス特別会計収支決算書(案)

(令和6年3月1日から令和7年2月28日まで)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	1,193,177		
資源回収報奨金	789,500	資源回収引取時調整額	126,060
預金利息	412	一般会計へ繰出し	650,000
		各組への配分金	150,000
		事務費	1,540
		次年度繰越金	1,055,489
<b>合計</b>	<b>1,983,089</b>	<b>合計</b>	<b>1,983,089</b>

### 収入支出決算書に記入されていない募金等

募金・協定会費等、各組からの集金分を区がまとめて納入したもの				
		預かり収入(円)	支払い(円)	
赤い羽根共同募金	一般分	458,237	458,237	0
赤い羽根共同募金	法人分	3,300	3,300	0
神社お札頒布代金		401,000	401,000	0

# 監 査 報 告

令和6年度における区務の執行及び財産、会計処理の状況について監査した結果について、次のとおり報告します。

- (1) 役員の区務については、法令並びに北原区規約に従い、誠実に執行されており適正であると認めます。
- (2) 資産の状況、会計処理の状況については、法令並びに予算に照らし忠実に処理されており、財産目録、収支計算書は真実であると認めます。

令和7年3月3日

監事 宮澤文雄 

監事 飯島 巧 

北原区長 島田 左一郎 様

## 第2号議案：令和7年度北原区事業計画（案）

北原区は北国街道の一拠点として、江戸時代中期から、政治、経済の面で周辺地域の中心的な役割を果たしてきて、現在も区域には、川中島支所、川中島町公民館、川中島中学校、昭和小学校、昭和保育園、フレンド保育園、JA中津支所、長野市商工会川中島支部などの公的機関が所在しています。

また、地域の宅地化が進み、人口2,904人、世帯数1,231戸（令和7年2月1日、長野市統計）と、川中島町13区において世帯数では3番目、人口では4番目の区です。

北原区は地域住民の協力のもと「明るく、安全な、住みよい北原区のまちづくり」を目標に、川中島町住民自治協議会を始めとする区内外の関係団体や行政機関と連携して防災、区民の親睦と福祉増進を図り、文化財を継承し、この環境の中で情操豊かな子ども達が健全に育つように努めます。併せて長野市政の円滑な運営にも住民自治協議会と共に協力します。

一方、高齢化に伴う一人暮らしのお年寄りや高齢者世帯が増え、定年延長等も合わせると、区の役員等のなり手が不足し、負担感が増えています。また、自然災害が多発し、北原区でもいつ何時、被害を受けないとは限りません。高齢者や子どもの見守りや居場所づくりなどが重要になってきています。

これらの様々な課題を解決すべく、「思いやり、助け合い」を大切に、「安心、安全」な地域づくりを目指して活動をすすめて行きたいと思えます。

### （重点実施項目）

#### 1 防犯・防災・交通安全対策

区民の安心、安全な生活が確保されるよう、川中島支所、篠ノ井消防署更北分署、川中島交番等関係行政機関と協力して、防犯・防災・交通安全対策の強化を図ります。また、住民自治協議会防災部会に参画し、川中島町中津地区に属する北原区として活動します。次の事を重点的に取組みます。

(1) 自主防災活動は最重点事項と位置づけ、住民自治協議会の防災部会と協調し、篠ノ井消防署更北分署、川中島消防団第2分団の支援を受け、北原区自主防災訓練を行い、また、町の総合防災訓練に参加します。

2019年台風19号の水害、東日本大震災、能登半島地震、奥能登豪雨災害を教訓に、地域の防災は地域で守る事を旨とした目的を持って実施します。また、この目的は、「住民相互の関わり合いの中で、支え合いが感じられる地域」でこそ実現可能でありますので、そのような地域をめざして活動します。

(2) 災害時要援護者支援対策を市厚生課地域福祉担当、民生・児童委員の皆さん、各組の協力を得て、「支え合いマップ」の更新を行い、引き続き一人住まい高齢者や

身体に障がいのある方々の避難援助体制の樹立を検討します。

- (3) 大規模災害時に備え「北原区公民館避難所開設・運営マニュアル」に基づく行動確認、防災マップ活用による避難路の危険箇所等の確認、災害時の防災無線の活用等視野を広げた自主防災活動に取り組みます。

また、地域防災活動の要である川中島消防団の団員確保への協力をします。

## 2 北原公民館・町公民館への協力

区民の生涯学習・文化・情報活動等に関して公民館と一体となって事業の実施を図り、特に区民相互の親睦・交流を図るため、常会対抗球技大会、北原敬老会、夏祭りをはじめとした様々な公民館活動に積極的に支援・協力します。

## 3 関係団体の自主活動活性化への支援

育成会、延命会、神楽保存会、北原芸術展を始めとする文化財保護団体、福祉推進員会、赤十字奉仕団、五月会、北原なかよし体操クラブなど各団体の自主活動活性化のため支援します。

## 4 児童通学の安全対策

- (1) 児童の下校時の安心・安全を確保するため、「安全パトロール」を、北原延命会、ボランティアによる協力のもと継続実施します。ボランティアの参加も継続的に募っていきます。
- (2) 育成会、昭和小学校と協力して児童通学路の調査を適宜行います。危険箇所が見つかった場合などはすぐに土木要望等で対応をして行きたいと思えます。

## 5 健康維持活動、福祉活動

北原なかよし体操クラブや、安全パトロールのウォーキングをはじめとして、各種行事を通して、仲間と共に心と体の健康を維持する活動を支援します。

また、福祉推進員を中心としたお茶のみサロンを充実させ、主に高齢者の福祉を支援します。

## 6 環境美化活動の推進

区民の協力により、更なるごみの減量化を推進し、資源の有効活用を図るため、リサイクルハウスの利用促進の啓発をし、循環型社会の構築を目指します。

また、ごみゼロ運動、生活道路の除雪よびかけ等、日常生活を通じた環境美化・整備意識の高揚を図っていきます。

## 7 生活道路・水路・外灯等の整備促進、交通規制の要望

各組から土木要望を中心に、カーブミラー設置要望、交通規制要望など、必要な安全な生活環境整備を、引続き市や長野南警察署へ要望します。雨水幹線水路や防災貯水施設等、市と協議を継続します。

## 8 川中島フェスティバルへの参加

第4回目を迎える川中島フェスティバルには、積極的に参加していきたいと思えます。

## 9 北原芸術展

第4回目となる北原芸術展には、多くの方の作品を出展して貰い、また、開催ボランティア（スタッフ）を募って、さらに、区内の文化交流を図り、地域の盛大な行事となるよう活性化を進めていきます。同時に行った北原大仏殿の前扉開放も好評でしたので、同じように開放したいと思えます。また、時期を早く決定し、会場確保や運営がスムーズにできるよう配慮します。

また、中断してしまった菊花展の復活の方法を探ります。

## 10 川中島町住民自治協議会への参画

「川中島まちづくりプラン」をはじめとする事業活動の具体化に、一員として参画していきます。

# 令和7年度 北原区会計収入支出予算書(案)

(令和7年3月1日から令和8年2月28日まで)

(収 入)

※比較増減(△)欄は(本年度予算額-前年度予算額)

(単位: 円)

科 目		予 算 額			備 考
項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減(△)	
区費	区費	5,740,000	5,600,000	140,000	前年度実績を考慮 7世帯程度の増加を見込む (9世帯増-2世帯減)
	入区費	180,000	210,000	△30,000	持家 20,000円 8戸 160,000円 借家 5,000円 ×4戸 20,000円
繰入金	繰入金	650,000	3,500,000	△2,850,000	リサイクルハウス特別会計より 50万円①②へ 組配分金としてリサイクル特別会計より15万円
交付金	住民自治協 交付金	100,000	109,120	△9,120	前年度実績
雑収入	雑収入	200,000	300,000	△100,000	・防犯灯電気料等 14万円 ・外灯整備補助金 5万円 ・NTT敷地代、預金利子
繰越金	繰越金	1,239,380	1,594,807	△ 355,427	
収 入 合 計		8,109,380	11,313,927	△ 3,204,547	

(支 出)

(単位: 円)

科 目		予 算 額			備 考
項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減(△)	
諸団体活動 助成金	諸団体 活動 助成金	810,000	760,000	50,000	延命会 220,000円 神楽保存会 190,000円 五月会 50,000円 赤十字奉仕団 20,000円 育成会 290,000円 福祉推進員会 40,000円 ふれあい菊花展実行委員会 0円
公民館活動費	公民館 活動費	415,000	415,000	0	公民館活動費
公 民 館 維持管理費	光熱水費	450,000	420,000	30,000	電気、上下水道、ガス、灯油代
	公民館 維持費	600,000	500,000	100,000	北原・荒穂・第4公民館 維持費(消耗品・修理等)、 消防定期点検費(北信ポンプ) 荒穂公民館地代 14万円
	公民館 管理費	180,000	180,000	0	三館管理費 13万円 清掃委託 5万円
	小 計	1,230,000	1,100,000	130,000	
衛 生 費	環境美化 推進費	130,000	200,000	△70,000	区環境美化推進活動費(不足の場合は予備費から)
	環境 整備費	5,000	5,000	0	北原遊園地清掃助成金(第2組)
	小 計	135,000	205,000	△70,000	
文化財補助費	今井神社 氏子分担金	240,000	240,000	0	氏子分担金 425,000円(定額) お札頒布代等 200,000円(変動)
	北原神社 諸費	292,000	292,000	0	春秋祭典費用 230,000円 奉賛会助成金 60,000円 地代 2,000円
	一般 祭典費	135,000	135,000	0	延命大仏殿法要助成金 80,000円 平和供養塔保存会助成金 55,000円
	切勝寺 宮糺負担金	10,000	10,000	0	
	小 計	677,000	677,000	0	
	消防費	春秋火災 予防費	80,000	80,000	0
消 防 費	年末警戒 出初式費	60,000	60,000	0	年末警戒費、出初式費
	消防器材 維持管理費	80,000	80,000	0	消火器具備品代
	ポンプ 操法大会	0	0	0	5年に一度(次回は令和10年度出場予定)
	小 計	220,000	220,000	0	

自主防災費	自主防災整備費	200,000	380,000	△180,000	防災情報連絡網・系統図印刷費 自主防災訓練経費 防災関連用品代
地域振興費	交通安全協会協力費	347,400	347,400	0	交通安全協会費(300円×1,114戸) 前年度実績
	今井駐輪場対策委員会負担金	5,000	5,000	0	
	川中島フェス経費	30,000	30,000	0	川中島フェスティバル 北原区 協力金 3万円(余裕考慮)
	地域振興費	120,000	120,000	0	お茶のみサロン助成費 北原煙火大会補助金10万円
	安全パトロール	50,000	50,000	0	見守り要員の増員を期待
	小計	552,400	552,400	0	
外灯・防犯灯費	外灯電気料	450,000	400,000	50,000	外灯及びリサイクルハウス等の電気代
	外灯整備費	500,000	400,000	100,000	防犯灯修理・LED灯具更新経費 27年度末迄に蛍光灯の製造禁止
	小計	950,000	800,000	150,000	
総務費	会議費	350,000	350,000	0	区新年会、評議委員会、新旧役員慰労会他
	慶弔費	120,000	80,000	40,000	関係団体行事等の祝儀他
	事務費	450,000	450,000	0	総会資料・区費原簿作成費、印刷機等消耗品、事務処理費用 他
	その他諸費	300,000	300,000	0	住民自治活動保険料・公民館等火災保険料 民生委員研修費補助 等
	役員報償費	280,000	280,000	0	区長 10万円 副区長 6万円×3
	小計	1,500,000	1,460,000	40,000	
行政事務連絡費	行政事務連絡費	350,000	200,000	150,000	区長 行政事務連絡費 20万円(定額) 組配分金15万円
特別事業費	名義変更登記費用	0	0		令和4年度名義変更終了
	通学路対策費	50,000	50,000		通学路内看板等整備
	北原公民館調度費	300,000	3,600,000	△3,300,000	
	北原公民館前遊園地整備費	20,000	20,000	0	
	小計	370,000	3,670,000	△3,300,000	
繰出金	繰出金	180,000	210,000	△30,000	入区費相当額を繰入金特別会計へ繰入れ
予備費	予備費	519,980	664,527	55,453	LED更新経費
支出合計		8,109,380	11,313,927	△3,204,547	

注1 3公民館維持管理者報償費は下記とする。

北原公民館 維持管理者 50,000円、防火管理者 30,000円、清掃委託 50,000円  
 荒穂公民館 維持管理者 20,000円、防火管理者 10,000円  
 第4公民館 維持管理者 20,000円

## 繰出金特別会計(基本財産整備積立金)収支予算書(案)

(令和7年3月1日から令和8年2月28日まで)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	27,433,210	一般会計への繰出	0
一般会計より繰入 (入区費、LED貯蓄併せて)	180,000		
[預金利息]			
普通預金	800		
JAグリーン No.21487435	150		
JAグリーン No.35567422	30		
八十二銀行 No.3000081332	150		
長野銀行 No.8320310	0(R6/6/7解約)		
長野信金 No.0649854	160		
		次年度繰越金	27,614,500
合計	27,614,500	合計	27,614,500

1. 設置の目的  
積立金は、区の基本財産であり、不測の事態に備える。
2. 積立金の使用について
  - (1) 一般会計から支出できない特別事業が生じた場合。
  - (2) 施設、設備、備品等で一般会計で賚れない臨時的支出が生じた場合。
  - (3) その他、特に必要と認められた事業が生じた場合。
3. 決裁権限について  
使用する場合は北原区評議委員会の承認を得るものとする。(総会の議決とみなす)

## リサイクルハウス特別会計収支予算書(案)

(令和7年3月1日から令和8年2月28日まで)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	1,055,489		
資源回収報奨金	800,000	資源回収引取時調整額	126,060
預金利息	420	一般会計へ繰出し	500,000
		各組への配分金	150,000
		事務費	1,540
		次年度繰越金	1,078,309
合計	1,855,909	合計	1,855,909

### 報奨金の使用について

1. 原則として、特に認められた一般会計の予算外支出に使うことができる。
2. 支出に際しては、必要額を一般会計に繰り入れてから支出する。
3. 諸経費は、資源回収の原価的費用に限るものとする。
4. 使用する場合は回収原価的費用を除き、北原区評議委員会の議決を得るものとする。  
(総会の議決とみなす)

## 第 3 号議案：防災貯水施設の新設（案）

### 防災貯水施設の新設について

本総会における第 3 号議案に関して、住民の皆様アンケート (R6.10.1) を実施して、ご意見を伺いました。

そのアンケート結果を検討し、詳細を回覧で報告いたしました。(R7.1.1)

また、その折りに出されたご質問に対しても、回答を回覧いたしました。(R7.2.1)

これらから、以下のように 5 つの提案を申し上げます。

1. 集中豪雨により原沢堰支流の水が溢れ出て、床下浸水で悩まれている方がおり、その対策については、長野市の関係各所との交渉や、住民の皆様からのアンケートの結果を検討した結果、北原公民館東側の公園に約 200 トンの防災のための貯水施設を新設したいと考えます。
2. それに伴う、貯水施設の上部の使用の在り方は、今まで同様、長野市から北原区が借入し、公園等何らかの形で利用できるようにしたいと考えます。
3. 同じく、それに伴う現在設置されている遊具は、駐車場や災害時の避難場所、夏祭りなどのイベントスペースなどに配慮しながら、公民館南側の庭に移設したいと考えます。
4. 原沢堰の支流に分かれる箇所バルブ自動化については、貯水施設が完成してから、様子を見て実施するか否かを決めたいと考えます。
5. 以上 1~4 について、工事等を実施する際に出てくる様々な問題等については、評議委員会で審議して決定し、進めていきたいと考えます。

以上

## 第4号議案：役員改選（案）

令和7、8年度 北原区四役および監事

区 長	かずもと よしお	第3北組
	數本 芳男	
副区長（総務・防災・福祉担当）	あべ こうじ	上組
	阿部 孝二	
副区長（環境美化・衛生担当）	わだ たかし	荒穂
	和田 孝志	
副区長（会計担当）	おの よしえ	第2組
	小野 由衣	
監 事	みやざわ ふみお	上組
	宮澤 文雄	
監 事	こばやし しんいち	第1組
	小林 伸一	

< 参 考 > (8月29日の評議委員会で承認)

## 【北原・荒屋穂刈・第四組三館共通】地域公民館の管理運営に関する使用規定

### P.1 第2条2 (管理運営)

(4)公民館使用届出書(団体・個人用)及び公民館開閉用の「鍵」と、「鍵貸出記録簿」を備付け保管する。

⇒備品貸出記録簿

### P.4 第8条 (書類の整備保管)

(2)「公民館使用届出書(団体用)」(様式1・「公民館使用届出書(私的用)」(様式2)・「鍵貸出記録簿」(様式3)等は、各公民館維持管理者が保管する。⇒備品貸出記録簿

### P.4 第9条 (使用方法)

(1)第7条により使用条件が整っている場合は、使用前日までに維持管理者の都合を確認の上、不在時であっても適切な事前連絡により、使用当日は公民館の鍵を受理できるよう確認するものとする。

この場合、「鍵貸出記録簿」(様式3)に、必要事項を記入するものとする。⇒備品貸出記録簿

(4)公民館の使用目的を完了し、出入口の施錠を行った鍵は、速やかに借用した維持管理者に返納し、「鍵貸出記録簿」(様式3)に返納月日を記入して責任の所在を明確にする。⇒備品貸出記録簿

(7)へ追記

(7) 公民館の敷地内 (北原大仏殿も含む) は、禁煙とする。

### P.5 第10条3 (使用料)

第3条第1項(5)号に該当し、冬期(11月～3月)暖房施設を有する公民館(室内)を使用する場合は、暖房施設使用の有無に係わらず末尾に添付する第10条【別表】「北原・荒屋穂刈・第四組地域公民館使用料金表」(改正)の使用場所・時間 帯ごとに、暖房器具1台につき400円を第1項の使用料金に加算して当該維持管理者に納入するものとする。夏季に電気冷房器具を使用する場合は、コイン方式により利用者の負担とする。

↓

第3条第1項(5)号に該当し、冬期(11月～3月)暖房施設を有する公民館(室内)を使用する場合は、暖房施設使用の有無に係わらず末尾に添付する第10条【別表】「北原・荒屋穂刈・第四組地域公民館使用料金表」(改正)の使用場所・時間 帯ごとに、暖房器具1台につき400円を第1項の使用料金に加算して当該維持管理者に納入するものとする。夏季に電気冷房器具を使用する場合は、電気冷房器具1台につき400円を第1項の使用料金に加算して当該維持管理者に納入するものとする。

## 北原公民館避難所開設・運営マニュアル

《参考資料2》施設利用ルール(例)

### P.20◆生活空間

・飲酒は、禁止します。喫煙は、所定の場所以外では禁止です。

↓

・飲酒・喫煙は禁止します。ただし、緊急避難が長期にわたる場合には、消防法で定める喫煙所の設置基準に基づき、避難所運営委員会で審議して、喫煙所を設置する場合があります。